

1. 2026 年度朝霞地区薬剤師会役員名簿

	役 職	氏 名	所 属
1	代表理事・会長	大八木 実	あおぞら薬局
2	理事・副会長 朝霞支部長	細川 玄機	三原薬局
3	理事・副会長 新座支部長	須田 友子	須田薬局本店
4	理事・副会長 和光支部長	内野 裕嗣	さつき薬局
5	理事・副会長 志木支部長	斎藤 武志	あおい調剤薬局株式会社
6	理事・会計	梶谷 祥三	滝島薬局石神店
7	理 事	渡邊 美知子	あさか台わたなべ薬局
8	理 事	中村 明子	アサヒ堂薬局
9	理 事	関 昌之	ウイン調剤けやき薬局
10	理 事	服部 秀俊	ナツメ薬局
11	理 事	江口 武幸	アトム薬局
12	理 事	猪股 鉄也	株式会社かくの木
13	理 事	上妻 加奈	かくの木薬局
14	理 事	金子 修治	ミドリの薬局
15	監 事	畑中 典子	株式会社かくの木
16	監 事	清水 勝子	新倉健康薬局

朝霞地区薬剤師会名誉理事

・小田 美良 オダ薬局

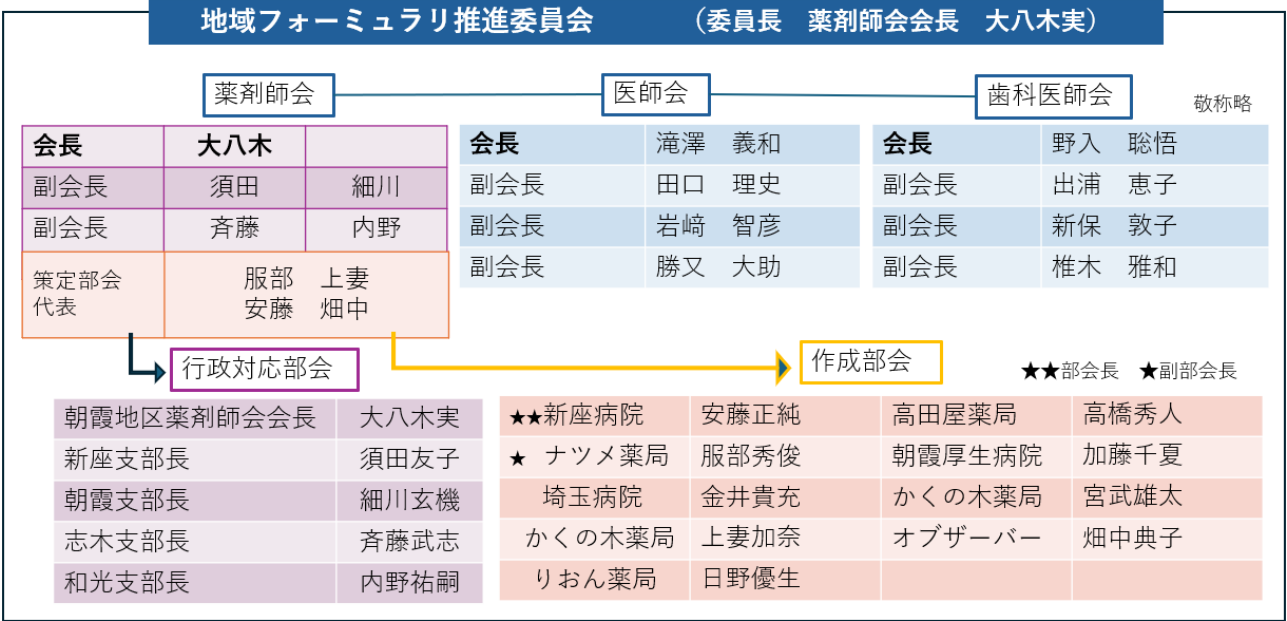
・松川 厚子 富澤薬局

2. 2026 年度朝霞地区薬剤師会委員会名簿

委員会	委員長	委 員 ○：副委員長、部会長
研修	須田 友子 (須田薬局本店)	○中村 明子 (アサヒ堂薬局) 斎藤 武志 (あおい調剤薬局株式会社) 平田 修士 (フラワー薬局) 須藤 美也 (新倉健康薬局) 関 昌之 (ウイン調剤けやき薬局) 松永 みどり (ひらの薬局旭が丘店)
地域連携	服部 秀俊 (ナツメ薬局)	○上妻 加奈 (かくの木薬局) 畑中 典子 (株式会社かくの木) 細川 玄機 (三原薬局) 須田 友子 (須田薬局本店) 内野 裕嗣 (さつき薬局) 高橋 秀人 (高田屋薬局) 根岸 麻紀 (あおい調剤薬局志木店) 大谷地 宏和 (コスモファーマシー) 山口 三千 (アカネ薬局 2 号店) 金井 貴充 (埼玉病院) 福田 稔 (TMG あさか医療センター) 安藤 正純 (新座病院) 岸本 誠 (堀ノ内病院) 加藤 千夏 (朝霞厚生病院)
広報	関 昌之 (ウイン調剤 けやき薬局)	○細川 玄機 (三原薬局) 田代 健 (地球堂薬局) 磯村 和美 (かくの木菅沢薬局) 内野 裕嗣 (さつき薬局) 金子 修治 (ミドロの薬局) 清水 勝子 (新倉健康薬局)
市民フォーラム 部会		○内野 裕嗣 (さつき薬局) 須田 友子 (須田薬局本店) 平田 修士 (フラワー薬局) 中村 明子 (アサヒ堂薬局) 松永 みどり (ひらの薬局旭が丘店) 江口 武幸 (アトム薬局)
IT 部会		○細川 玄機 (三原薬局) 江口 武幸 (アトム薬局)
災害対策	細川 玄機 (三原薬局)	○猪股 鉄也 (かくの木薬局新堀店) 須田 友子 (須田薬局本店) 斎藤 武志 (あおい調剤薬局株式会社) 内野 裕嗣 (さつき薬局) 田代 健 (地球堂薬局) 江口 武幸 (アトム薬局) 山丸 淳司 (やままる薬局)
実務実習	斎藤 武志 (あおい調剤薬局 株式会社)	○武笠 真由美 (株式会社かくの木) 福島 伸哉 (あおい調剤薬局朝霞根岸台店) 大谷地 宏和 (コスモファーマシー) 永田 哲哉 (アカネ薬局 2 号店) 日野 優生 (りおん薬局新座志木店)

委員会	委員長	委 員 ○：副委員長、部長
学校薬剤師	渡邊 美知子 (あさか台 わたなべ薬局)	○中村 明子 (アサヒ堂薬局) 渡邊 友 (ちいさな薬局) 伊藤 尚子 (朝霞支部会員) 梶谷 祥三 (滝島薬局 石神店) 松川 厚子 (富澤薬局) 内野 友美 (ファミリープラザ健康薬局) 関 昌之 (ウイン調剤けやき薬局)
青年部		○江口 武幸 (アトム薬局) 上妻 加奈 (かくの木薬局) 日野 優生 (りおん薬局新座志木店)

地域フォーミュラリ推進委員会



3. 2026 年度 薬剤師会事業目標

昨今の医療環境は急速に変化しており、薬剤師としての専門性を生かす機会がますます重要となっている。

薬剤師一人ひとりが自らの職務に誇りをもち、市民の健康を守るため、医療機関や介護事業などとの連携強化、地域貢献活動の推進など、より良い薬剤師会運営を目指し、以下に示す具体的な事項に取り組む。特に地域フォーミュラリについては、全国の中でも埼玉県内でも関心の高い地区として注目されているため重点事項とする。そのため薬剤師がその職能を生かし、責任を持ってそれぞれの職務を果たせるよう、全力で会務を推進していく。

1. 地域フォーミュラリ事業の拡充・推進
2. 「地域医薬品提供体制強化のためのアクションリスト」におけるアクション5の支援
3. 新たなホームページにより休日開局、医薬品提供体制リストなど情報発信に努める。
4. 緊急避妊薬の販売について医療機関との連携支援
5. ポリファーマシー事業に向けての行政との連携
6. 薬剤師の質の向上として研修会の充実
7. 災害時における LINE 安否確認、医療機関との連携及び医薬品情報の共有化
8. 薬学生実務実習における集合研修や地域連携の活動に参加
9. 学校薬剤師の活動支援
10. 広報誌「あさやくだより」の内容の拡充
11. 市民フォーラムの開催により薬剤師活動の啓発

4. 2026 年度 委員会事業目標

1. 研修委員会（委員長 須田 友子・須田薬局本店）

4つのテーマを中心とした研修会の開催

1. 吸入指導マイスター研修会
2. 災害対策に関する研修会
3. 学校薬剤師に係わる研修会
4. 青年部主催の研修会

2. 地域連携委員会（委員長 服部 秀俊・ナツメ薬局）

＜行政連携部会＞

- ・志木市重複・頻回受診防止事業
- ・新座市ポプレーションアプローチ

＜入退院支援部会＞

- ・在宅支援薬局リストの見直し
- ・入退院支援ルールにおける薬業連携及び他職種連携

＜PBPM 部会＞

- ・地域 PBPM 作成

＜緊急避妊薬販売支援部会＞

- ・緊急避妊薬の販売について医療機関との連携支援

3. 実務実習委員会（委員長・エリア担当者 斎藤 武志・あおい調剤薬局株式会社）

- ① 朝霞地区薬剤師会を通じて実習生に「地域に密着した薬剤師」の学びを提供し、実習生が高い目標・意識を持ち、より意欲的に実習に取り組める環境をつくる。
- ② 受入薬局間の情報共有や意見交換の場を提供し各薬局の実務実習の質を向上・従事する薬剤師のやりがいを高める。
- ③ 質の高い集合研修を企画・立案し、それに関わることで指導薬剤師の意識をより高める。
- ④ 実務実習を受け入れたことがない会員薬局や認定実務実習指導薬剤師でない薬剤師に、実務実習について興味を持ってもらえるような活動内容を発信し、朝霞地区薬剤師会内での受入薬局・認定実務実習指導薬剤師を増やす。
- ⑤ 他の委員会と連携し、実習生に実のある集合研修を提供する。
- ⑥ 地域の健康まつりやイベントに指導薬剤師・実習生が積極的に参加するよう促す。

・2026 年度 実習期間

第Ⅰ期（2/16～5/3）9名、第Ⅱ期（5/18～8/2）14名、第Ⅲ期（8/17～11/2）12名 計35名

4. 災害対策委員会（委員長 細川 玄機・三原薬局）

- ① BCP に基づく安否確認、および訓練を実施する
- ② 医師会、歯科医師会と連携し、災害時備蓄医薬品
- ③ 連携強化加算対応研修会の実施
- ④ BCP の見直し（随時）

5. 広報委員会（委員長 関 昌之・ウィン調剤けやき薬局）

会員および市民への迅速な情報発信、広報配布物の送付

- ① 会報誌の発行（年 3～4 回）
- ② ホームページ、あさやく公式 LINE による情報発信（市民向け・会員向け）
休日開業している会員薬局、GW、お盆、年末年始の開局情報等の掲載
会員薬局詳細情報の掲載・更新、各研修会、医薬品情報等の掲載
- ③ 市民フォーラム部会と連携した薬剤師会広報活動
- ④ 会員親睦のための懇親会などのイベント開催（納涼会・新春の集い等）
- ⑤ IT 化推進のための IT 部会による会議・研修会等への協力を継続
あさやく公式 LINE 登録数 100 名を目指す。

◆ 市民フォーラム部会（部会長 内野 裕嗣・さつき薬局）

地域住民の方々の健康増進に役立つ事業として市民フォーラムを開催する。
（講演、おくすり相談、血流計測定、キッズファーマシーなどの実施）

6. 学校薬剤師委員会（委員長・地区代表者 渡邊 美知子・あさか台わたなべ薬局）

朝霞地区 4 市の教育委員会からの委嘱

- ① 朝霞地区学校薬剤師の新規育成・名簿確認・4 市担当校の確認
- ② 委員会 3～4 回 研修会 2 回
- ③ 埼玉県薬剤師会との連携（担当者会議への参加・保健調査協力・講習会への参加）
- ④ 薬物乱用防止教室への協力・朝霞保健所への協力
- ⑤ 地区会員であることとともに埼玉県薬剤師会員であることを推進
- ⑥ 実務実習生のサポート

◆ 朝霞地区薬剤師会青年部（部会長 江口 武幸・アトム薬局）

青年部活動目的

- ① 薬局・病院等の薬剤師間の連携の強化
- ② 青年部 メンバーの増加
- ③ 青年部を通して朝霞地区薬剤師会入会の足掛かりにしてもらう

イベント内容方針

- ・朝霞地区薬剤師会への入会の足掛かりになる「新規メンバー獲得」を重点課題とし、若手薬剤師への周知と参加機会の創出を行う。
- ・新人薬剤師や転入者、病院・薬局・企業など幅広い職域へのアプローチを強化する。
- ・若手薬剤師同士の横のつながりを深め、学びと交流の場としての魅力を高める。
- ・「参加したい」「続けたい」と思える青年部を目指し、会員の主体的な関わりを促進する。

7. 地域フォーミュラリ推進委員会（委員長 大八木 実・あおぞら薬局）

- ① 新たに3領域（PPI、歯科領域抗菌薬、ARB）について解説及びシートの構築
- ② 薬剤情報のデータ開示について行政への依頼
- ③ ①の領域について医師会、歯科医師会に支援依頼
- ④ 研修会などを通じて地域フォーミュラリの周知活動